

1面：両立支援制度の改善勧告が出される

2面：折り鶴行動、秋の全国女性代表委員会開催について

## 不妊治療のための休暇の新設 非常勤職員の産前産後休暇が有給に

8月10日、人事院は国会・内閣に対し、「国家公務員の給与に関する勧告」、「公務員人事管理に関する報告」及び「国家公務員の育休業等に関する法律の改正についての意見の申出」を行いました。

給与改定については、官民格差が極めて小さく（マイナス19円、0.00%）、俸給表及び諸手当の適切な改定を行うことが困難であることから、俸給表の改定を見送り、一時金については、0.15月分を引き下げる勧告を行いました。一時金の引き下げは2年連続となります。

一方「公務員人事管理に関する報告」では、不妊治療のための休暇（有給・原則年5日。頻繁な通院を有する場合は5日加算）、非常勤職員に対する両立支援として配偶者出産休暇・育児参加のための休暇の新設と無給であった産前・産後休暇を有給化しました。これまで常勤職員と非常勤職員の均等待遇を求めてきたとりくみの成果と言えます。

[人事院ホームページから→](#)

また、育児休業の取得回数制限を緩和（原則1回から2回まで可能）。男性職員は配偶者の出産日から57日以内に育児休業を開始し終了する育児休業（産後パパ育休）も原則1回から2回までと回数制限が緩和されます。

他に、非常勤職員の育児休業、介護休暇の取得について、（1）引き続き雇用された期間が1年以上（2）1歳6か月までの間に契約が満了することが明らかでない。の2つの要件が当てはまらなくては いけませんでした。が、（1）の要件が撤廃されます。

また、子の看護休暇及び短期介護休暇の取得要件のうち「6月以上継続勤務している」との要件を「6月以上の任期が定められている又は6月以上継続勤務している」と改まることで、採用当初からこれらの休業や休暇等を取得できるようになります。

今後、開会が予定されている臨時国会で給与改正とともに議論され、確定します。施行日がそれぞれ異なるため、詳細は所属の労働組合にお問い合わせください。

女性協は、母性保護学習リーフ Vol. 3 「自分の体のしくみを知っていますか(不妊症編)」を作成しました。まずは不妊治療や制度について、学習し、取得したい人が取りやすい環境整備をしていきましょう

### 公務員人事管理に関する報告 ～妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援～

#### 課題認識

- ✓ 少子高齢化の進展、生産年齢人口の減少
- ✓ 性別にかかわらず個性や能力を十分発揮できる社会の実現は重要な課題

男性職員の育児の促進、女性職員の活躍の促進を一層進めることが必要

#### 対応策 両立支援の方策

##### (1) 男性職員の育児休業取得の促進

➢ 育児休業の取得回数制限を緩和。【法改正の意見の申出】

現行：原則1回まで  
子の出生後8週間以内に1回まで

改正後：原則2回まで  
子の出生後8週間以内に2回まで

##### (2) 不妊治療のための休暇の新設

➢ 不妊治療のための休暇(有給)を新設。

常勤職員・非常勤職員いずれも対象。  
※ 原則年5日。頻繁な通院を要する場合は5日加算。

##### (3) 非常勤職員に対する両立支援

➢ 配偶者出産休暇・育児参加のための休暇を新設(有給)。  
➢ 産前休暇・産後休暇を有給化。

# 折り鶴行動

女性協が提起しました「折り鶴行動」は、宮城県国公、全経済九州経済産業局支部、全司法愛知支部でとりくまれた折り鶴 1175 羽が、女性協に寄せられました。宮城県国公では、国公女性交流集会を複数で視聴した際に、休憩時間を活用して折り鶴作成をしたと報告がありました。ご協力、ありがとうございました。

女性協で2つにまとめて、広島で行われた核兵器禁止世界大会に合わせて、広島県国公（全労働広島支部協力）を通じて8月5日広島平和公園に献納しました。広島県国公のみなさん、御協力ありがとうございました。



国公労連女性協の短冊を付けて



全司法愛知支部の短冊を付けて



全労働の各支部から届いた折り鶴とともに

## みなさまのご参加を呼びかけます。

参加希望の方は、組合役員までお問い合わせください

2021 年秋の全国代表委員会 9月25日(土)13:30~17:00

2020 年度の総括、2021 年度の運動方針確立と参加者同士の交流を行います。  
集まらないけどつながりましょう。

第 66 回はたらく女性の中央集会 in 東京（リアル・オンライン）

10月23日（土）13:30~16:15 3つの分科会（中野サンプラザ）・2つの見学分科会  
10月24日（日）13:30~16:00 全体会（銀座ブラッサム）…文化行事・記念講演他

第 66 回日本母親大会 in 沖縄（オンライン）

11月13日（土）13:30~16:00

記念講演・運動交流・エール交歓など

